

No.256  
2018  
3/20



# はちおうじ

JR東労組  
八王子地本

八  
地  
車  
第  
1  
6  
号

## 「平成30年3月ダイヤ改正等について」に関する申し入れ その3

3/16  
回交

### 〇車両技術関係

#### 組合

安全で安定した輸送を確保する為に、各車両センターの運用や特情を考慮し予備編成を増配置すること。

経年劣化傾向にあり、予備品を配置すること。

三鷹車両センター所属の209系は経年劣化による故障が多発しており、部品の製造中止などにより確保に苦慮していることから、今後は計画的に機器更新を行うこと。

車両運用での機能保全指定を作業実態に即した指定にすること。

#### 会社

予備編成の考え方は、工場入場と車輪転削の2編成である。機器更新を行う際は工場入場期間が長くなるため、これとは別に検討する。

E231系は機器更新を行い、故障の予防保全に努めてきた。233系においても経年劣化傾向にあることは認識しており、今後機器更新を行っていく。

部品確保に苦慮していることは認識している。転配の関係で209系の機器更新が遅くなってしまった。

認識しており、次期ダイヤ改正にて検討していく。

## 次期ダイヤ改正で車両運用での機能保全指定を作業実態に合わせるように検討することを確認!

中野電車区仕業検査廃止に伴う三鷹車両センターでの業務量の影響について示すこと。

一年間で仕業廃止に伴う中野電車区への出張修繕は三鷹車セ2件、新宿派出5件、対応している。三鷹車セでは、アントでの入換などJETSとの擦り合わせをしっかり行っていく。

三鷹車両センター入区の回3569Mから回3003Mの間合い時間が短いことから、簡易清掃実施箇所を変更すること。

短いことは認識している。列車遅延時の清掃箇所変更などは調整している。

### 〇営業・工務関係

#### 組合

線路閉鎖間合い時間について、各線区・区間ごとに示すこと。また、線路閉鎖間合い列車の変更があった際には、速やかに関係箇所へ周知徹底を図ること。

#### 会社

間合い時間は中央本線の塩山～甲府の上りは△5分、下り+8分。着発番線の変更について必要の都度周知を行っていく。

## 間合い時間確保の必要性の認識一致を図る!

高尾駅での保守間合い時間が通常2時間程度しかないことから、大規模工事等を行う場合には、安全な保守作業時間を確保するために、貨物88レを相模湖駅中線にて待避させる運行変更を行うこと。また、長大間合い会議で各支社、貨物会社などが出席している場で、4ヶ月前の工事計画を提示しても施行前になって貨物88レが復活運転してしまうことに現場は苦労している。

会議後に復活運転しているような現実があることは認識している。何らかの事情で変わってしまうことがあった。工事の必要性を伝え、そのようなことがないように取り組む。

輸送障害等発生した際に、指令から営業職場に発出されている変更連絡書が遅く、案内等に支障をきたしていることからその原因を明確にし、具体的対策を講じること。

関係箇所へ伺いをかけて、把握しながらやるのでギリギリになることもある。指令では事象が発生する度に、振り返りをおこなっている。